

第2回 小・中学校のあり方を考える ワークショップ — 「【教育の未来】」 —

日時：令和6年1月20日（土）10:00～

場所：西伊豆町中央公民館

ファシリテーター：静岡大学教育学部 島田 桂吾

【ふり返り】 “ワークショップでの論点”

- A 松崎町（小～高校）との協議
- B 西伊豆町小・中学校施設（「白紙」からの議論）
- B 教職員人的環境
- C 人口減少と教育⇒専門家の意見
- C 少人数（での）教育の長所・短所
 - ⇒教育内容、人との関わり、子育て世代増加策
 - 学級人数、教員の指導力、不登校対応
- 高校以降まで見据えた議論
- 財政的な基盤をふまえた議論（ソフト・ハード）

【ふり返り】第1回「現状を知る」

テーマ：西伊豆町の教育環境の現状を知る

【レクチャー】 教育委員会による現状説明
⇒現状をふまえての意見交換

【ワーク】 現状における評価と論点の提案
⇒「対話」が必要だと思ふテーマ（論点）を出し合う

第2回「【教育の未来】」

テーマ：ユネスコ【教育の未来】を援用して、西伊豆町の【教育の未来】を考える

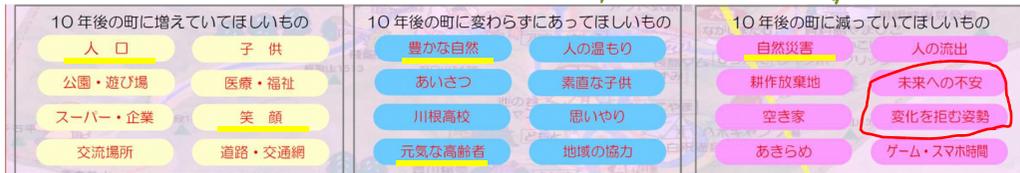
- (1) 講演「小規模自治体における学校再編
— 一川根本町の事例から学ぶ —」
講師 佐々木 織恵（国立社会保障・人口問題研究所 研究員）
- (2) ワーク「【教育の未来】を考える」

変容を促す教育



ユネスコの〈教育の未来〉国際委員会の報告書

- ・何を捨てるか
- ・何を引き継ぐか
- ・何を再創造するか



ワーク 【教育の未来】

(1) 下記3つについて付箋に書いてください。

- A 「10年後の町に増えていてほしいもの」
- B 「10年後の町に変わらずにあってほしいもの」
- C 「10年後の町に減ってほしいもの」

(2) 「対話」が必要だと思うテーマ（論点）を付箋に書いてください。

検討テーマ（構想段階）

- ・小規模校について
- ・小中一貫校（義務教育学校）について
- ・レジリエンス（スクールカウンセラー）
- ・困難を抱える子ども支援（スクールソーシャルワーカー）
- ・複合施設について
- ・学校と地域の連携・協働
- ・コミュニティ・デザイン
- ・自治体間連携（組合立学校の実態）
- ・小規模自治体における高校の在り方